

岡山県の景気観測調査

(平成29年4～6月期実績)

平成29年7月25日

岡山県商工会議所連合会

1. 調査方法 FAXによるアンケート
2. 調査内容 景況のほか、生産額・売上額など10項目
①平成29年4～6月期を前年同期と比較
②平成29年7～9月期の先行き見通しを平成29年4～6月期と比較
3. 調査時期 6月下旬
4. 調査対象 県下商工会議所会員企業592社
5. 有効回答数 565社 (回収率95.4%)

製造業	191社	食料品31社	繊維関連37社	紙・印刷・出版18社
		機械金属28社	電気・精密機械14社	鉱業・窯業・土石9社
		輸送用機械器具16社	その他38社	
建設業	86社			
卸売業	74社			
小売業	99社			
サービス業	115社			
6. 調査開始時期 平成10年12月
7. DI(ディフュージョン・インデックス)方式
DIは各調査項目について判断の状況を示す。
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。
 $DI = (\text{増加・好転など「良い」の回答割合}) - (\text{減少・悪化など「悪い」の回答割合})$

8. 問い合わせ先 岡山県商工会議所連合会 TEL(086)232-2260

岡山商工会議所	総務・企画部	TEL(086)232-2260
倉敷商工会議所	産業振興課	TEL(086)424-2111
玉島商工会議所	指導課	TEL(086)526-0131
児島商工会議所	総務課	TEL(086)472-4450
津山商工会議所	企業振興課	TEL(0868)22-3141
玉野商工会議所	中小企業相談所	TEL(0863)33-5010
笠岡商工会議所	指導課	TEL(0865)63-1151
井原商工会議所	業務課	TEL(0866)62-0420
備前商工会議所	経営支援部	TEL(0869)64-2885
高梁商工会議所	総務課	TEL(0866)22-2091
総社商工会議所	総務課	TEL(0866)92-1122
新見商工会議所	指導課	TEL(0867)72-2139

平成29年4～6月期「景況概要」

「景況は2期ぶりに改善するも、慎重な見方が続く」

景況全体では、DI値が▲7.3と前期と比べ7.0ポイントマイナス幅が縮小、2期ぶりに改善した。業種別を見ると、卸売業以外の業種でDI値が改善した。項目別を見ると、生産額・売上額、受注額、採算(収益)では、DI値が大きく改善しているものの、原材料・商品仕入価格では全業種でDI値が悪化しており、円安や原油高の影響が続いている。先行き見通しはほぼ横ばいであり、海外情勢の不透明感、人手不足から引き続き慎重な見方が続いている。

1. 景況

総合DI（好転－悪化）は▲7.3と1～3月期に比べ7.0ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、サービス業でマイナスからプラスへ転換、製造業、建設業、小売業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業ではマイナス幅が拡大した。

2. 生産額・売上額

総合DI（増加－減少）は▲5.2と1～3月期に比べ11.9ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業でマイナスからプラスへ転換、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業ではマイナス幅が拡大した。

3. 受注額

総合DI（増加－減少）は0.7と1～3月期に比べ12.9ポイント増加しマイナスからプラスへ転換した。業種別では、製造業でマイナスからプラスへ転換、建設業でマイナス幅が縮小した。

4. 原材料・商品仕入価格

総合DI（下降－上昇）は▲21.0と1～3月期に比べ4.9ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。

5. 製品・商品販売価格

総合DI（上昇－下降）は▲0.2と1～3月期に比べ3.0ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、サービス業でプラスマイナスゼロからプラスへ転換、小売業でマイナスからプラスへ転換、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業ではプラス幅が縮小した。

6. 製品在庫・商品在庫

総合DI（減少－増加）は1.1と1～3月期に比べ1.3ポイントプラス幅が縮小した。業種別では、製造業でプラス幅が拡大した。しかし、卸売業、小売業ではプラス幅が縮小、サービス業ではプラスからマイナスへ転換した。

7. 資金繰り

総合DI（好転－悪化）は▲4.6と1～3月期に比べ3.0ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、サービス業でマイナスからプラスへ転換、製造業、建設業、卸売業でマイナス幅が縮小した。しかし、小売業ではマイナス幅が拡大した。

8. 採算(収益)

総合DI（好転－悪化）は▲13.2と1～3月期に比べ5.0ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、建設業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業ではマイナス幅が拡大した。

9. 従業員(常用)

総合DI（不足－過剰）は19.5と1～3月期に比べ2.1ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、建設業、卸売業、小売業、サービス業でプラス幅が拡大した。しかし、製造業ではプラス幅が縮小した。

10. 従業員(臨時)

総合DI（不足－過剰）は16.4と1～3月期に比べ1.3ポイントプラス幅が縮小した。業種別では、建設業、卸売業、サービス業でプラス幅が拡大した。しかし、製造業、小売業ではプラス幅が縮小した。

1. 景況

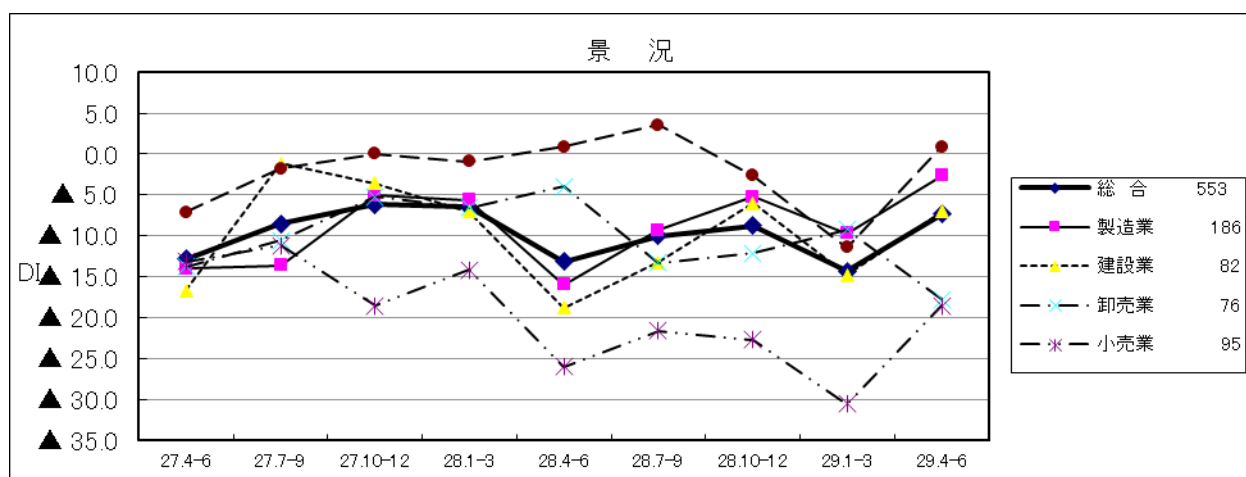
(1) 全体

総合DI（好転－悪化）は▲7.3と1～3月期に比べ7.0ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、サービス業でマイナスからプラスへ転換、製造業、建設業、小売業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業ではマイナス幅が拡大した。

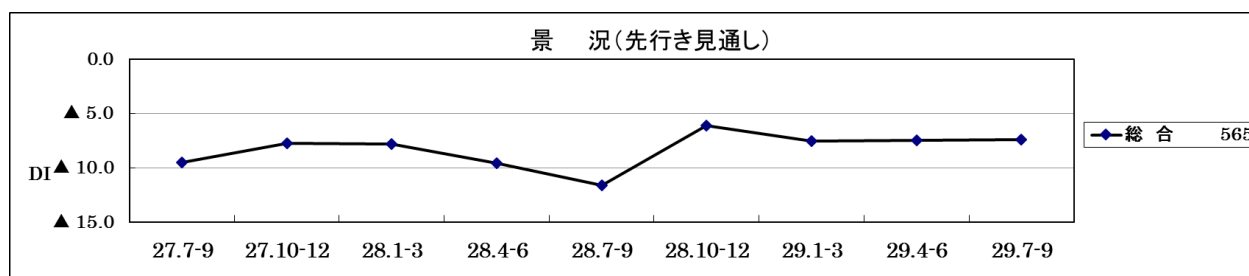
平成29年7～9月期の先行き見通し総合DIは▲7.4（前回調査時の先行き見通し総合DI ▲7.5）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

景況		27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6
総合	553	▲12.9	▲8.5	▲6.2	▲6.5	▲13.1	▲10.0	▲8.8	▲14.3	▲7.3
製造業	186	▲14.0	▲13.6	▲5.1	▲5.6	▲16.0	▲9.3	▲5.2	▲9.7	▲2.6
建設業	82	▲16.7	▲1.2	▲3.6	▲7.1	▲18.8	▲13.3	▲6.0	▲14.8	▲7.1
卸売業	76	▲13.8	▲10.5	▲5.3	▲6.6	▲4.0	▲13.3	▲12.2	▲9.2	▲17.8
小売業	95	▲13.1	▲11.2	▲18.6	▲14.1	▲26.0	▲21.6	▲22.7	▲30.5	▲18.6
サービス業	114	▲7.1	▲1.8	0.0	▲0.9	0.9	3.6	▲2.7	▲11.4	0.9



<参考> 先行き見通し

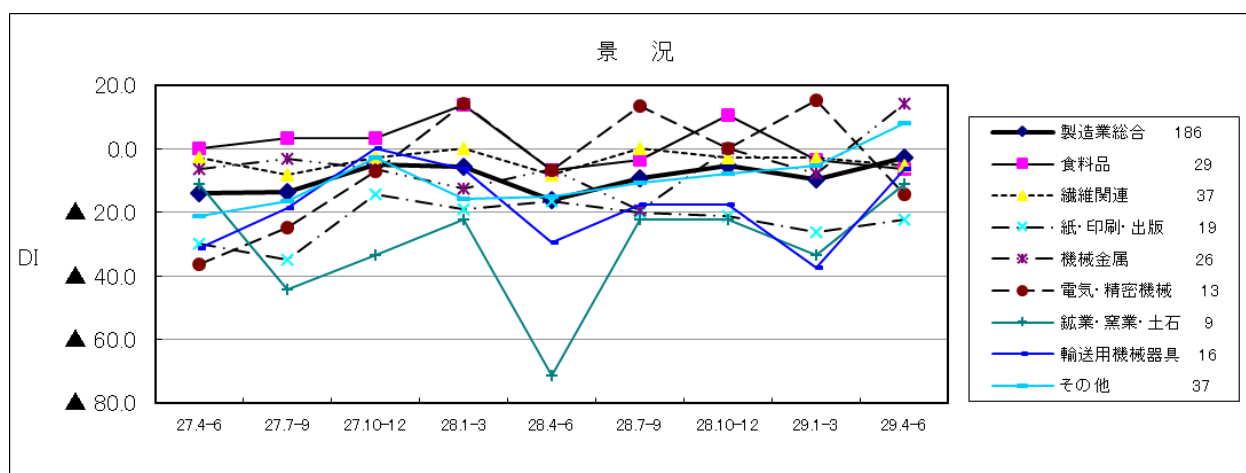
先行き見通し		27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9
総合	565	▲9.5	▲7.8	▲7.8	▲9.6	▲11.6	▲6.1	▲7.6	▲7.5	▲7.4



(2) 製造業の内訳

機械金属、その他ではマイナスからプラスへ転換、紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具ではマイナス幅が縮小した。しかし、電気・精密機械ではプラスからマイナスへ転換、食料品、繊維関連ではマイナス幅が拡大した。

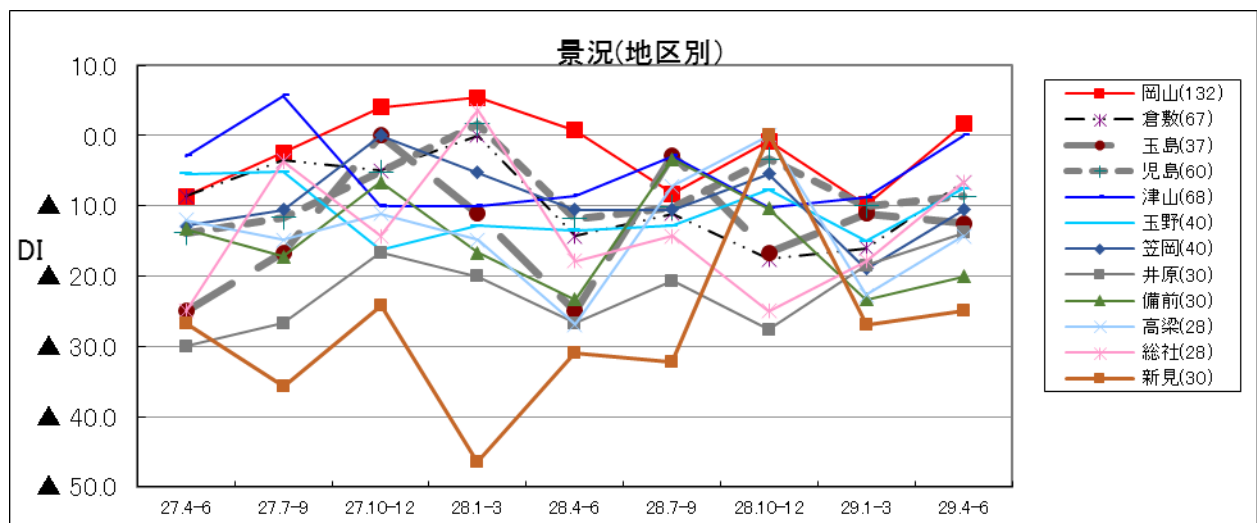
景況		27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6
製造業総合	186	▲ 14.0	▲ 13.6	▲ 5.1	▲ 5.6	▲ 16.0	▲ 9.3	▲ 5.2	▲ 9.7	▲ 2.6
食料品	29	0.0	3.2	3.4	13.8	▲ 6.7	▲ 3.4	10.7	▲ 3.4	▲ 6.5
繊維関連	37	▲ 2.7	▲ 8.3	▲ 2.7	0.0	▲ 8.3	0.0	▲ 2.8	▲ 2.7	▲ 5.4
紙・印刷・出版	19	▲ 30.0	▲ 35.0	▲ 14.3	▲ 19.0	▲ 16.7	▲ 20.0	▲ 21.1	▲ 26.3	▲ 22.2
機械金属	26	▲ 6.3	▲ 3.2	▲ 6.5	▲ 12.5	▲ 6.5	▲ 19.4	0.0	▲ 7.7	14.3
電気・精密機械	13	▲ 36.4	▲ 25.0	▲ 7.1	14.3	▲ 6.7	13.3	0.0	15.4	▲ 14.3
鉱業・窯業・土石	9	▲ 11.1	▲ 44.4	▲ 33.3	▲ 22.2	▲ 71.4	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ 33.3	▲ 11.1
輸送用機械器具	16	▲ 31.3	▲ 18.8	0.0	▲ 6.3	▲ 29.4	▲ 17.6	▲ 17.6	▲ 37.5	▲ 6.3
その他	37	▲ 21.1	▲ 16.7	▲ 2.6	▲ 15.8	▲ 15.2	▲ 10.8	▲ 7.9	▲ 5.4	7.9



<参考>地区別

岡山ではマイナスからプラスへ転換、津山ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、倉敷、児島、玉野、笠岡、井原、備前、高梁、総社、新見ではマイナス幅が縮小した。しかし、玉島ではマイナス幅が拡大した。

景況(地区別)	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6
岡山(132)	▲ 8.7	▲ 2.5	4.0	5.5	0.8	▲ 8.3	▲ 0.8	▲ 9.8	1.7
倉敷(67)	▲ 8.6	▲ 3.5	▲ 5.0	0.0	▲ 14.3	▲ 11.1	▲ 17.5	▲ 16.1	▲ 6.7
玉島(37)	▲ 25.0	▲ 16.7	0.0	▲ 11.1	▲ 25.0	▲ 2.8	▲ 16.7	▲ 11.1	▲ 12.5
児島(60)	▲ 13.8	▲ 11.7	▲ 5.2	1.7	▲ 11.9	▲ 10.2	▲ 3.3	▲ 10.0	▲ 8.6
津山(68)	▲ 2.9	5.7	▲ 10.0	▲ 10.0	▲ 8.6	▲ 2.9	▲ 10.3	▲ 8.8	0.0
玉野(40)	▲ 5.4	▲ 5.1	▲ 16.2	▲ 12.8	▲ 13.5	▲ 12.8	▲ 7.7	▲ 15.0	▲ 7.5
笠岡(40)	▲ 12.8	▲ 10.5	0.0	▲ 5.3	▲ 10.5	▲ 10.5	▲ 5.4	▲ 18.9	▲ 10.5
井原(30)	▲ 30.0	▲ 26.7	▲ 16.7	▲ 20.0	▲ 26.7	▲ 20.7	▲ 27.6	▲ 18.5	▲ 13.8
備前(30)	▲ 13.3	▲ 17.2	▲ 6.7	▲ 16.7	▲ 23.3	▲ 3.3	▲ 10.3	▲ 23.3	▲ 20.0
高梁(28)	▲ 12.0	▲ 14.8	▲ 11.1	▲ 14.8	▲ 26.9	▲ 7.1	0.0	▲ 22.7	▲ 14.3
総社(28)	▲ 25.0	▲ 3.6	▲ 14.3	3.6	▲ 17.9	▲ 14.3	▲ 25.0	▲ 17.9	▲ 6.7
新見(30)	▲ 26.7	▲ 35.7	▲ 24.1	▲ 46.4	▲ 31.0	▲ 32.1	0.0	▲ 26.9	▲ 25.0



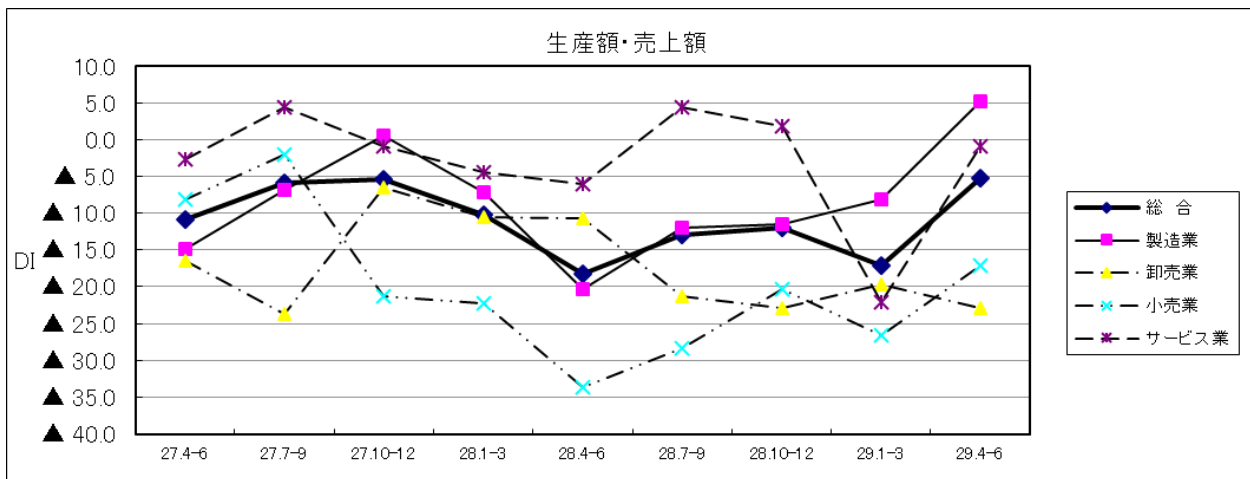
2. 生産額・売上額

(1) 全体

総合D I（増加－減少）は▲5.2と1～3月期に比べ11.9ポイントマイナス幅が縮小した。
業種別では、製造業でマイナスからプラスへ転換、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。
しかし、卸売業ではマイナス幅が拡大した。

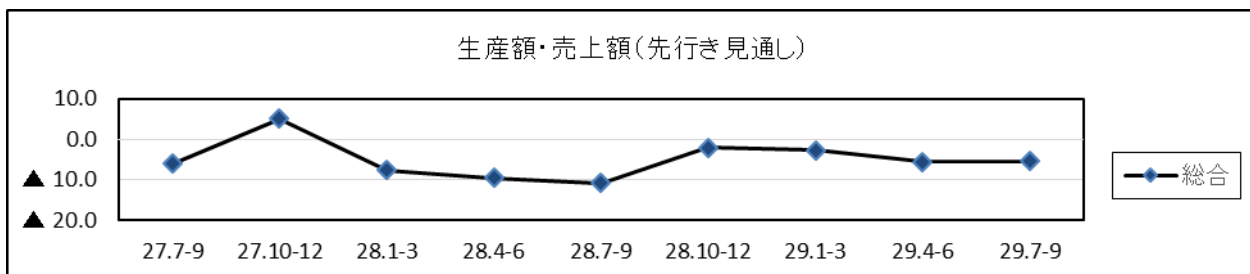
平成29年7～9月期の先行き見通し総合D Iは▲5.5（前回▲5.6）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

生産額・売上額	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6
総合	▲10.9	▲5.8	▲5.4	▲10.1	▲18.2	▲12.9	▲12.0	▲17.1	▲5.2
製造業	▲14.9	▲6.8	0.5	▲7.1	▲20.4	▲12.0	▲11.5	▲8.1	5.2
卸売業	▲16.5	▲23.7	▲6.5	▲10.5	▲10.7	▲21.3	▲23.0	▲19.7	▲23.0
小売業	▲8.1	▲2.0	▲21.2	▲22.2	▲33.7	▲28.3	▲20.4	▲26.6	▲17.2
サービス業	▲2.7	4.3	▲0.9	▲4.5	▲6.1	4.4	1.8	▲22.1	▲0.9



<参考> 先行き見通し

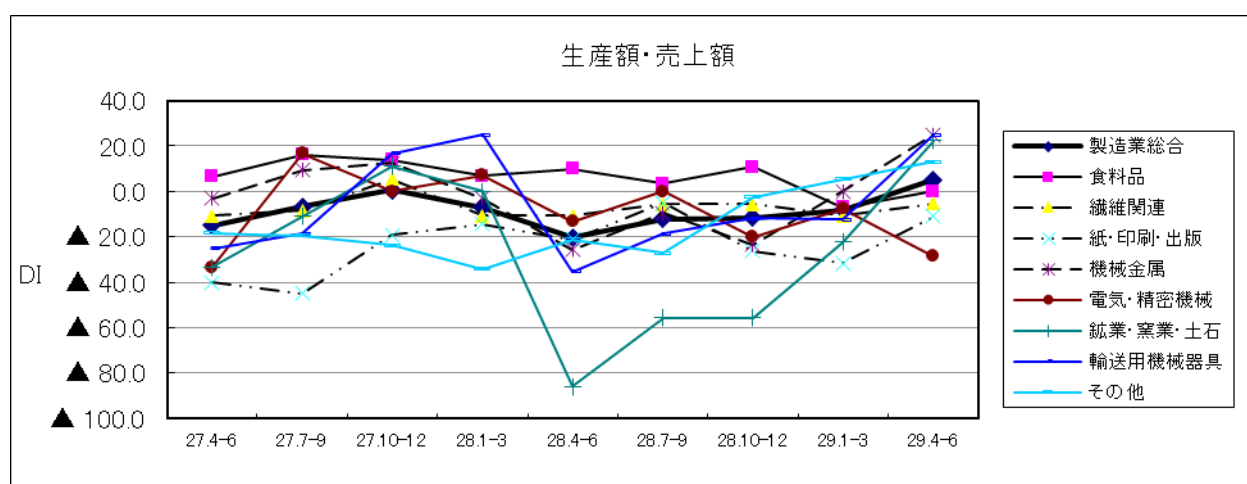
先行き見通し	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9
総合	▲6.0	5.0	▲7.7	▲9.6	▲10.8	▲2.1	▲2.7	▲5.6	▲5.5



(2) 製造業の内訳

業種別では、その他でプラス幅が拡大、機械金属でプラスマイナスゼロからプラスへ転換、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具でマイナスからプラスへ転換、食料品でマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、繊維関連、紙・印刷・出版でマイナス幅が縮小した。しかし、電気・精密機械ではマイナス幅が拡大した。

生産額・売上額	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6
製造業総合	▲ 14.9	▲ 6.8	0.5	▲ 7.1	▲ 20.4	▲ 12.0	▲ 11.5	▲ 8.1	5.2
食料品	6.7	16.1	13.8	6.9	10.0	3.4	10.7	▲ 6.9	0.0
繊維関連	▲ 10.8	▲ 8.3	5.4	▲ 10.8	▲ 10.8	▲ 5.7	▲ 5.6	▲ 10.8	▲ 5.4
紙・印刷・出版	▲ 40.0	▲ 45.0	▲ 19.0	▲ 14.3	▲ 21.1	▲ 5.0	▲ 26.3	▲ 31.6	▲ 11.1
機械金属	▲ 3.1	9.4	12.5	▲ 3.1	▲ 25.8	▲ 9.7	▲ 23.3	0.0	25.0
電気・精密機械	▲ 33.3	16.7	0.0	7.1	▲ 13.3	0.0	▲ 20.0	▲ 7.7	▲ 28.6
鉱業・窯業・土石	▲ 33.3	▲ 11.1	11.1	0.0	▲ 85.7	▲ 55.6	▲ 55.6	▲ 22.2	22.2
輸送用機械器具	▲ 25.0	▲ 18.8	16.7	25.0	▲ 35.3	▲ 18.8	▲ 11.8	▲ 12.5	25.0
その他	▲ 18.4	▲ 19.4	▲ 23.7	▲ 34.2	▲ 21.2	▲ 27.0	▲ 2.6	5.4	13.2



3. 受注額

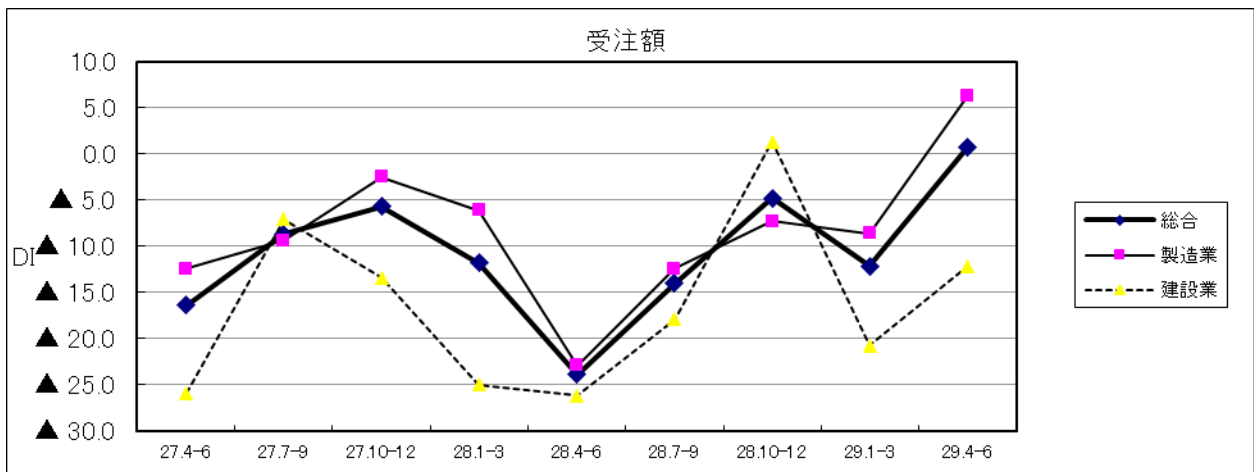
(1) 全体

総合D I（増加－減少）は0.7と1～3月期に比べ12.9ポイント増加しマイナスからプラスへ転換した。

業種別では、製造業でマイナスからプラスへ転換、建設業でマイナス幅が縮小した。

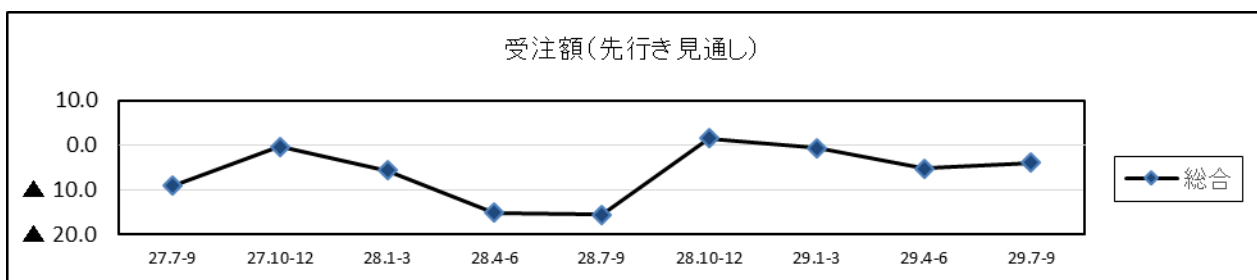
平成29年7～9月期の先行き見通し総合D Iは▲4.0（前回▲5.3）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

受注額	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6
総合	▲ 16.4	▲ 8.7	▲ 5.7	▲ 11.8	▲ 23.9	▲ 14.0	▲ 4.8	▲ 12.2	0.7
製造業	▲ 12.4	▲ 9.4	▲ 2.5	▲ 6.1	▲ 23.0	▲ 12.4	▲ 7.3	▲ 8.6	6.3
建設業	▲ 25.9	▲ 7.1	▲ 13.4	▲ 25.0	▲ 26.2	▲ 17.9	1.3	▲ 20.8	▲ 12.2



<参考> 先行き見通し

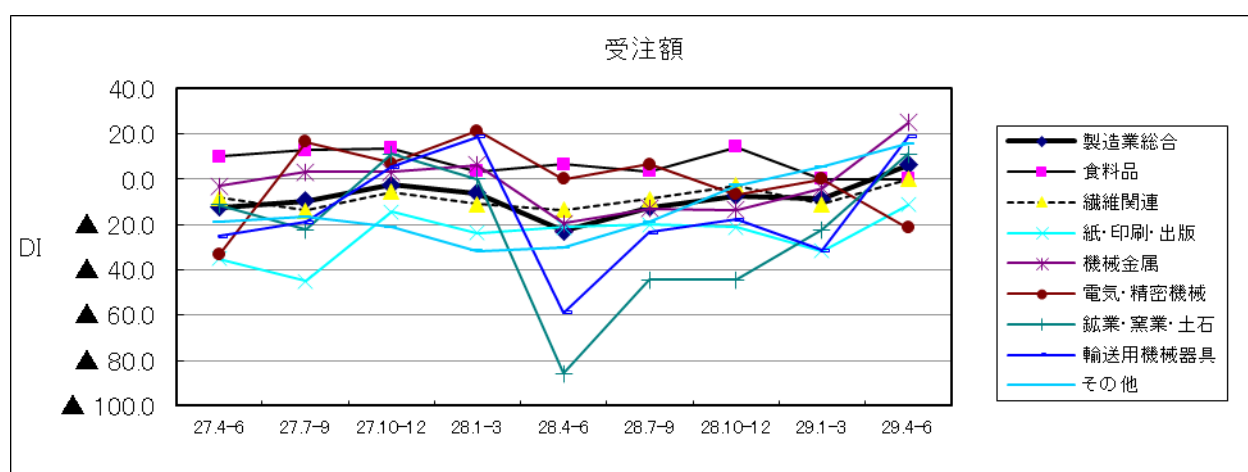
先行き見通し	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9
総合	▲ 9.2	▲ 0.4	▲ 5.8	▲ 15.2	▲ 15.6	1.5	▲ 0.7	▲ 5.3	▲ 4.0



(2) 製造業の内訳

その他ではプラス幅が拡大、機械金属、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具ではマイナスからプラスへ転換、繊維関連ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、紙・印刷・出版ではマイナス幅が縮小、食料品ではプラスマイナスゼロで横ばいだった。しかし、電気・精密機械ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換した。

受注額	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6
製造業総合	▲ 12.4	▲ 9.4	▲ 2.5	▲ 6.1	▲ 23.0	▲ 12.4	▲ 7.3	▲ 8.6	6.3
食料品	10.0	12.9	13.8	3.4	6.7	3.4	14.3	0.0	0.0
繊維関連	▲ 8.1	▲ 13.9	▲ 5.6	▲ 10.8	▲ 13.5	▲ 8.6	▲ 2.8	▲ 10.8	0.0
紙・印刷・出版	▲ 35.0	▲ 45.0	▲ 14.3	▲ 23.8	▲ 21.1	▲ 20.0	▲ 21.1	▲ 31.6	▲ 11.1
機械金属	▲ 3.1	3.1	3.1	6.3	▲ 19.4	▲ 12.9	▲ 13.3	▲ 3.8	25.0
電気・精密機械	▲ 33.3	16.7	7.1	21.4	0.0	6.7	▲ 6.7	0.0	▲ 21.4
鉱業・窯業・土石	▲ 11.1	▲ 22.2	11.1	0.0	▲ 85.7	▲ 44.4	▲ 44.4	▲ 22.2	11.1
輸送用機械器具	▲ 25.0	▲ 18.8	5.6	18.8	▲ 58.8	▲ 23.5	▲ 17.6	▲ 31.3	18.8
その他	▲ 18.9	▲ 16.7	▲ 21.1	▲ 31.6	▲ 30.3	▲ 18.9	▲ 2.6	5.4	15.8



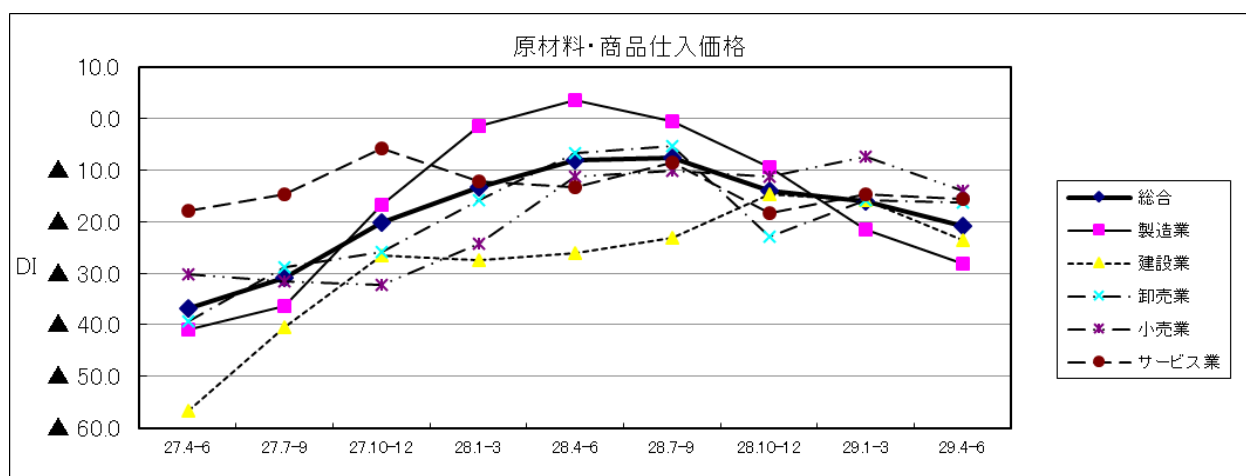
4. 原材料・商品仕入価格

(1) 全体

総合D I（下降－上昇）は▲21.0と1～3月期に比べ4.9ポイントマイナス幅が拡大した。
業種別では、製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

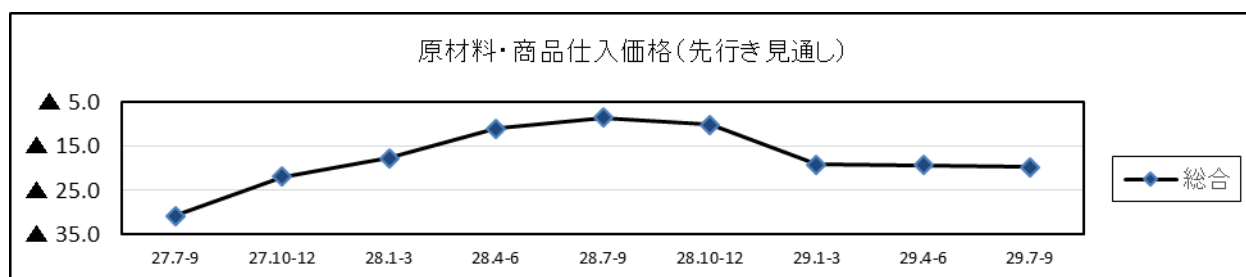
平成29年7～9月期の先行き見通し総合D Iは▲19.7（前回▲19.3）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

原材料・商品仕入価格	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6
総合	▲36.7	▲31.0	▲20.1	▲13.4	▲8.1	▲7.7	▲14.0	▲16.1	▲21.0
製造業	▲40.8	▲36.5	▲16.7	▲1.5	3.6	▲0.5	▲9.4	▲21.6	▲28.3
建設業	▲56.6	▲40.5	▲26.5	▲27.4	▲26.2	▲23.2	▲14.8	▲15.9	▲23.5
卸売業	▲39.2	▲28.9	▲26.0	▲15.8	▲6.7	▲5.3	▲23.0	▲15.8	▲16.2
小売業	▲30.3	▲31.6	▲32.3	▲24.2	▲11.2	▲10.1	▲11.2	▲7.4	▲14.1
サービス業	▲17.9	▲14.8	▲5.8	▲12.3	▲13.3	▲8.5	▲18.3	▲14.7	▲15.6



<参考> 先行き見通し

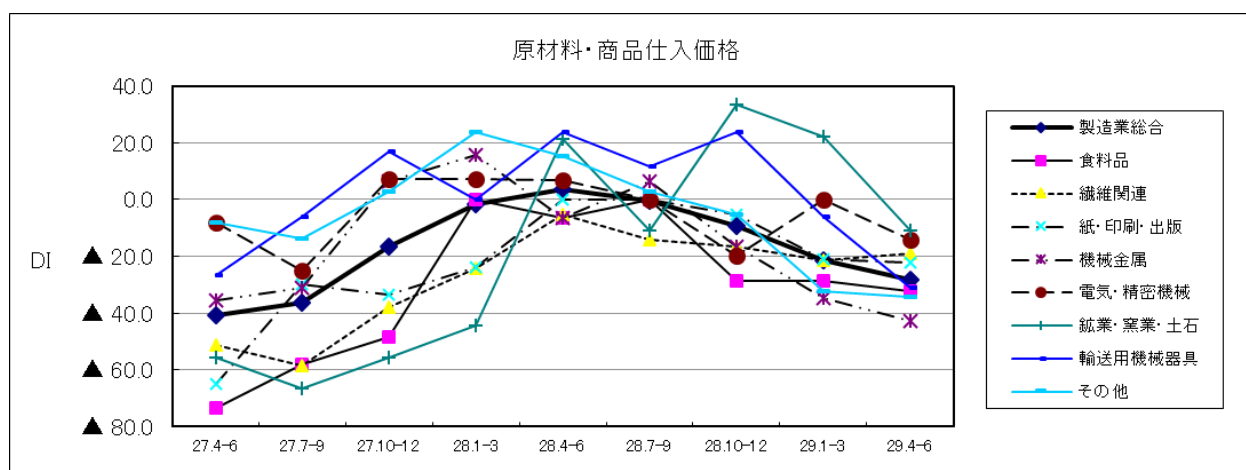
先行き見通し	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9
総合	▲30.8	▲21.9	▲17.7	▲11.0	▲8.5	▲10.2	▲19.2	▲19.3	▲19.7



(2) 製造業の内訳

繊維関連ではマイナス幅が縮小した。しかし、鉱業・窯業・土石ではプラスからマイナスへ転換、電気・精密機械ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、食料品、紙・印刷・出版、機械金属、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が拡大した。

原材料・商品仕入価格	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6
製造業総合	▲ 40.8	▲ 36.5	▲ 16.7	▲ 1.5	3.6	▲ 0.5	▲ 9.4	▲ 21.6	▲ 28.3
食料品	▲ 73.3	▲ 58.1	▲ 48.3	0.0	▲ 6.7	0.0	▲ 28.6	▲ 28.6	▲ 32.3
繊維関連	▲ 51.4	▲ 58.3	▲ 37.8	▲ 24.3	▲ 5.4	▲ 14.3	▲ 16.7	▲ 21.6	▲ 18.9
紙・印刷・出版	▲ 65.0	▲ 30.0	▲ 33.3	▲ 23.8	0.0	0.0	▲ 5.3	▲ 21.1	▲ 22.2
機械金属	▲ 35.5	▲ 31.3	6.3	15.6	▲ 6.5	6.5	▲ 16.7	▲ 34.6	▲ 42.9
電気・精密機械	▲ 8.3	▲ 25.0	7.1	7.1	6.7	0.0	▲ 20.0	0.0	▲ 14.3
鉱業・窯業・土石	▲ 55.6	▲ 66.7	▲ 55.6	▲ 44.4	21.4	▲ 11.1	33.3	22.2	▲ 11.1
輸送用機械器具	▲ 26.7	▲ 6.3	16.7	0.0	23.5	11.8	23.5	▲ 6.3	▲ 31.3
その他	▲ 8.1	▲ 13.9	2.6	23.7	15.2	2.7	▲ 5.3	▲ 32.4	▲ 34.2



5. 製品・商品販売価格

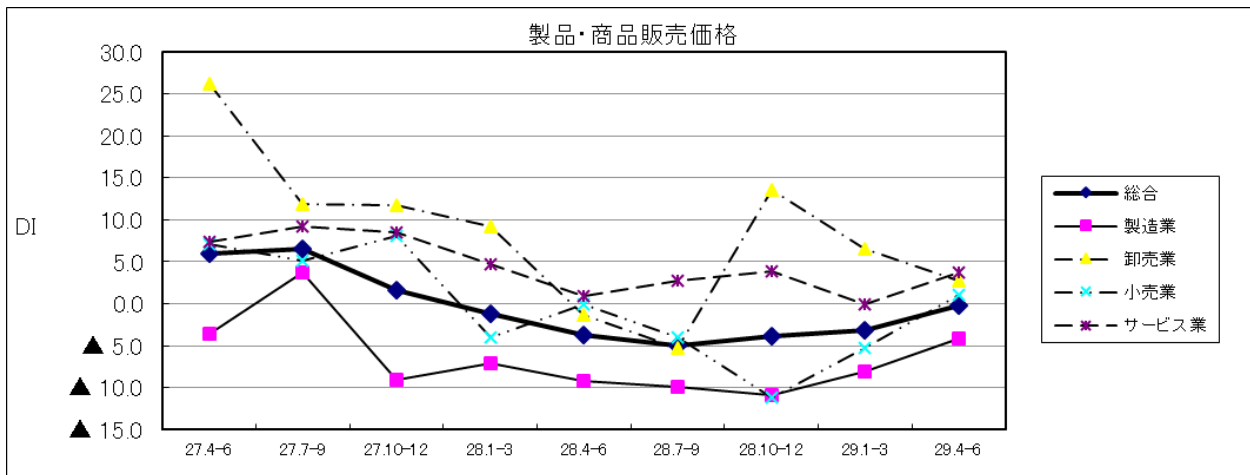
(1) 全体

総合D I（上昇－下降）は▲0.2と1～3月期に比べ3.0ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、サービス業でプラスマイナスゼロからプラスへ転換、小売業でマイナスからプラスへ転換、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業ではプラス幅が縮小した。

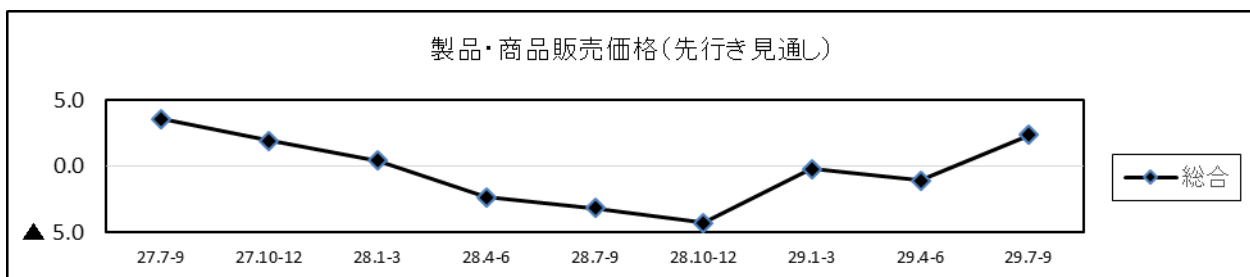
平成29年7～9月期の先行き見通し総合D Iは2.4（前回▲1.1）となり、マイナスからプラスへ転換する見通し。

製品・商品販売価格	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6
総合	6.0	6.5	1.7	▲1.3	▲3.8	▲5.1	▲3.8	▲3.2	▲0.2
製造業	▲3.6	3.7	▲9.1	▲7.1	▲9.2	▲9.9	▲10.9	▲8.1	▲4.2
卸売業	26.3	11.8	11.7	9.2	▲1.3	▲5.3	13.5	6.6	2.7
小売業	7.1	5.1	8.1	▲4.0	0.0	▲4.0	▲11.2	▲5.3	1.0
サービス業	7.4	9.2	8.6	4.7	0.9	2.8	3.8	0.0	3.7



<参考> 先行き見通し

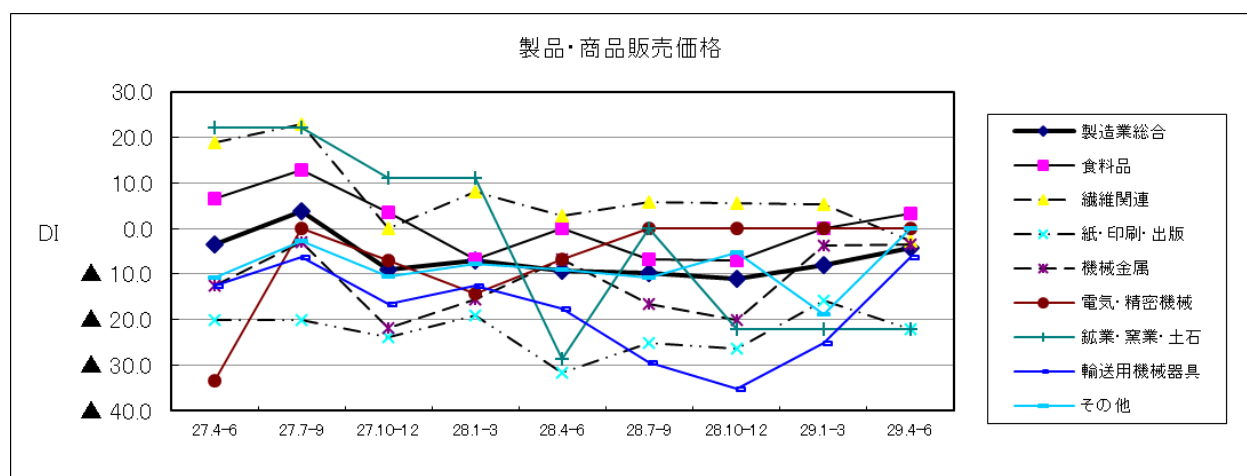
先行き見通し	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9
総合	3.6	1.9	0.4	▲2.3	▲3.2	▲4.3	▲0.2	▲1.1	2.4



(2) 製造業の内訳

食料品ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、その他ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、機械金属、輸送用機械器具ではマイナス幅が縮小、電気・精密機械ではプラスマイナスゼロで横ばい、鉱業・窯業・土石ではマイナスで横ばいだった。しかし、繊維関連ではプラスからマイナスへ転換、紙・印刷・出版ではマイナス幅が拡大した。

製品・商品販売価格	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6
製造業総合	▲ 3.6	3.7	▲ 9.1	▲ 7.1	▲ 9.2	▲ 9.9	▲ 10.9	▲ 8.1	▲ 4.2
食料品	6.7	12.9	3.4	▲ 6.9	0.0	▲ 6.9	▲ 7.1	0.0	3.2
繊維関連	18.9	22.9	0.0	8.1	2.7	5.7	5.6	5.4	▲ 2.7
紙・印刷・出版	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 23.8	▲ 19.0	▲ 31.6	▲ 25.0	▲ 26.3	▲ 15.8	▲ 22.2
機械金属	▲ 12.5	▲ 3.1	▲ 21.9	▲ 15.6	▲ 6.7	▲ 16.7	▲ 20.0	▲ 3.8	▲ 3.6
電気・精密機械	▲ 33.3	0.0	▲ 7.1	▲ 14.3	▲ 6.7	0.0	0.0	0.0	0.0
鉱業・窯業・土石	22.2	22.2	11.1	11.1	▲ 28.6	0.0	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ 22.2
輸送用機械器具	▲ 12.5	▲ 6.3	▲ 16.7	▲ 12.5	▲ 17.6	▲ 29.4	▲ 35.3	▲ 25.0	▲ 6.3
その他	▲ 10.8	▲ 2.8	▲ 10.5	▲ 7.9	▲ 9.1	▲ 10.8	▲ 5.3	▲ 18.9	0.0



6. 製品在庫・商品在庫

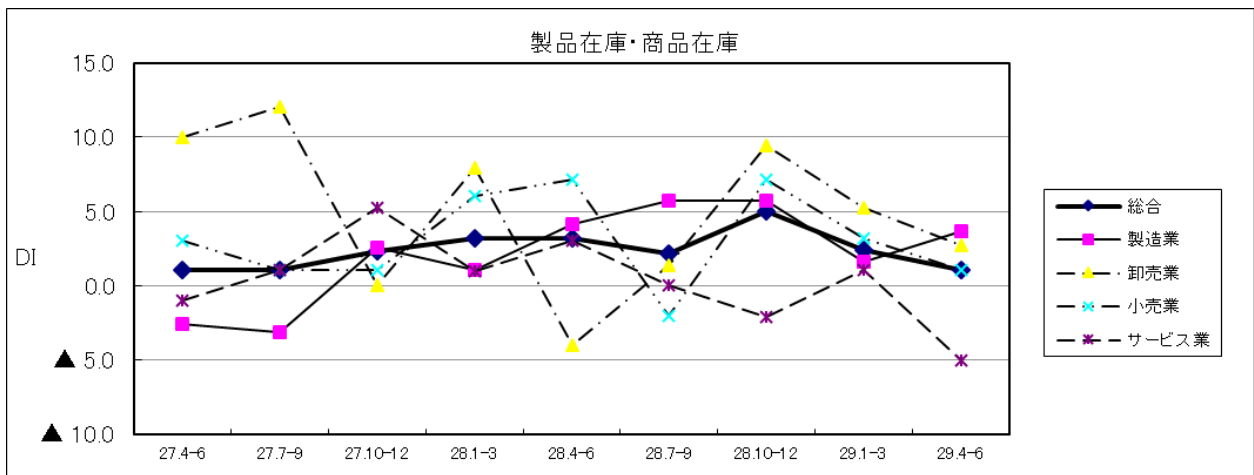
(1) 全体

総合D I（減少－増加）は1. 1と1～3月期に比べ1. 3ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、製造業でプラス幅が拡大した。しかし、卸売業、小売業ではプラス幅が縮小、サービス業ではプラスからマイナスへ転換した。

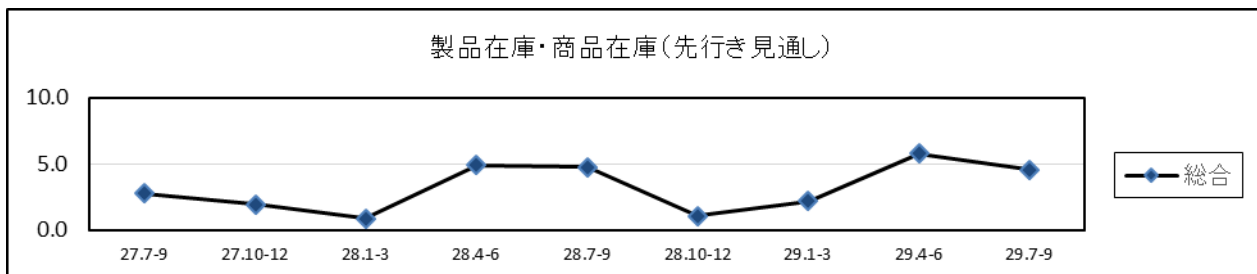
平成29年7～9月期の先行き見通し総合D Iは4. 6（前回5. 8）となり、プラス幅が縮小する見通し。

製品在庫・商品在庫	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6
総合	1.1	1.1	2.3	3.2	3.2	2.2	5.0	2.4	1.1
製造業	▲ 2.6	▲ 3.1	2.5	1.0	4.1	5.7	5.7	1.6	3.7
卸売業	10.0	12.0	0.0	7.9	▲ 4.0	1.3	9.5	5.3	2.7
小売業	3.0	1.0	1.0	6.1	7.1	▲ 2.0	7.1	3.2	1.0
サービス業	▲ 1.0	1.0	5.2	1.0	3.0	0.0	▲ 2.1	1.0	▲ 5.0



<参考> 先行き見通し

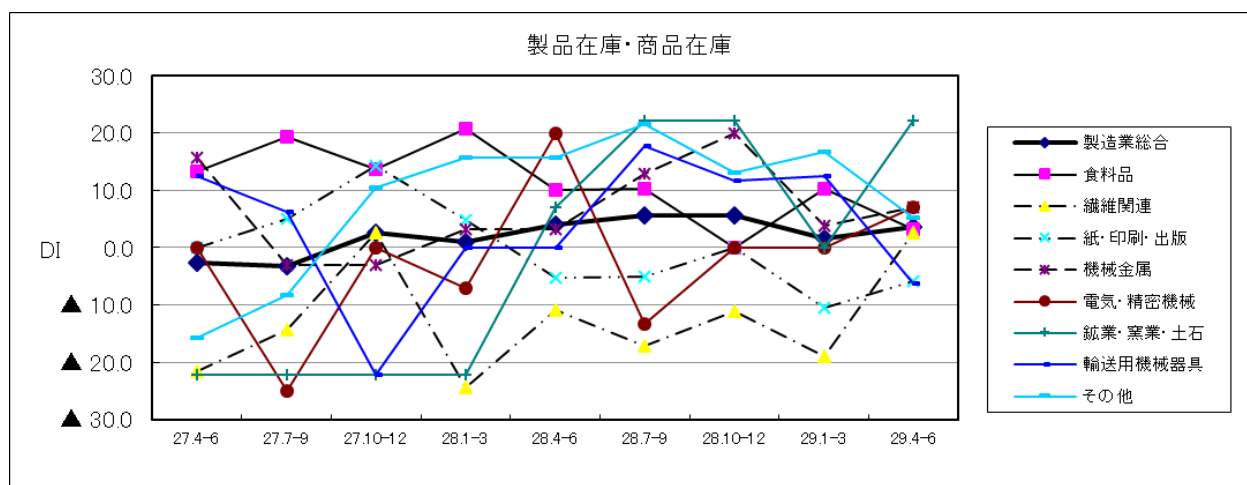
先行き見通し	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9
総合	2.8	2.0	0.9	4.9	4.8	1.1	2.2	5.8	4.6



(2) 製造業の内訳

機械金属ではプラス幅が拡大、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、繊維関連ではマイナスからプラスへ転換、紙・出版・印刷ではマイナス幅が縮小した。しかし、食料品、その他ではプラス幅が縮小、輸送用機械器具ではプラスからマイナスへ転換した。

製品在庫・商品在庫	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6
製造業総合	▲ 2.6	▲ 3.1	2.5	1.0	4.1	5.7	5.7	1.6	3.7
食料品	13.3	19.4	13.8	20.7	10.0	10.3	0.0	10.3	3.2
繊維関連	▲ 21.6	▲ 14.3	2.7	▲ 24.3	▲ 10.8	▲ 17.1	▲ 11.1	▲ 18.9	2.7
紙・印刷・出版	0.0	5.0	14.3	4.8	▲ 5.3	▲ 5.0	0.0	▲ 10.5	▲ 5.9
機械金属	15.6	▲ 3.1	▲ 3.1	3.1	3.2	12.9	20.0	3.8	7.1
電気・精密機械	0.0	▲ 25.0	0.0	▲ 7.1	20.0	▲ 13.3	0.0	0.0	7.1
鉱業・窯業・土石	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ 22.2	7.1	22.2	22.2	0.0	22.2
輸送用機械器具	12.5	6.3	▲ 22.2	0.0	0.0	17.6	11.8	12.5	▲ 6.3
その他	▲ 15.8	▲ 8.3	10.5	15.8	15.6	21.6	13.2	16.7	5.3



7. 資金繰り

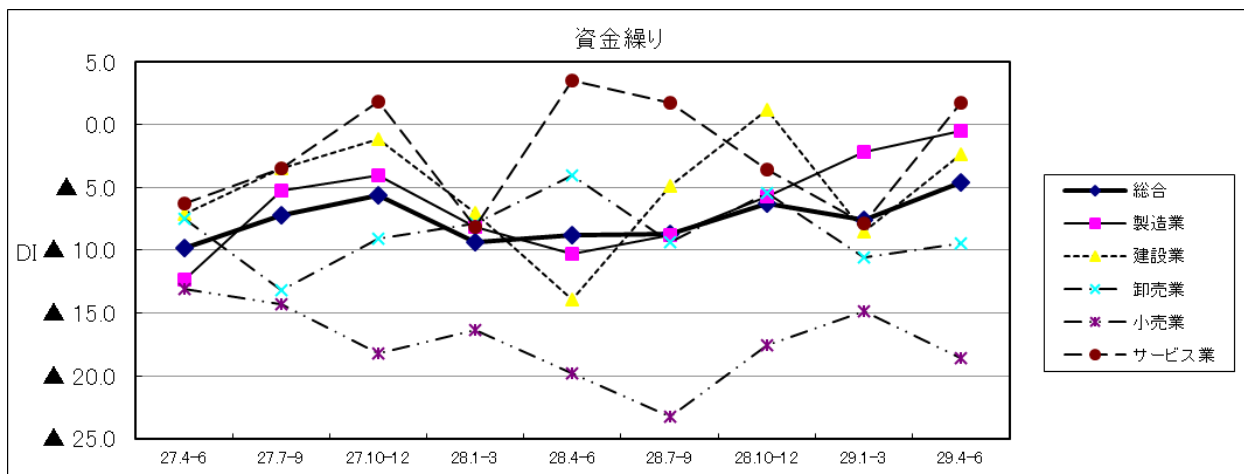
(1) 全体

総合D I（好転－悪化）は▲4.6と1～3月期に比べ3.0ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、サービス業でマイナスからプラスへ転換、製造業、建設業、卸売業でマイナス幅が縮小した。しかし、小売業ではマイナス幅が拡大した。

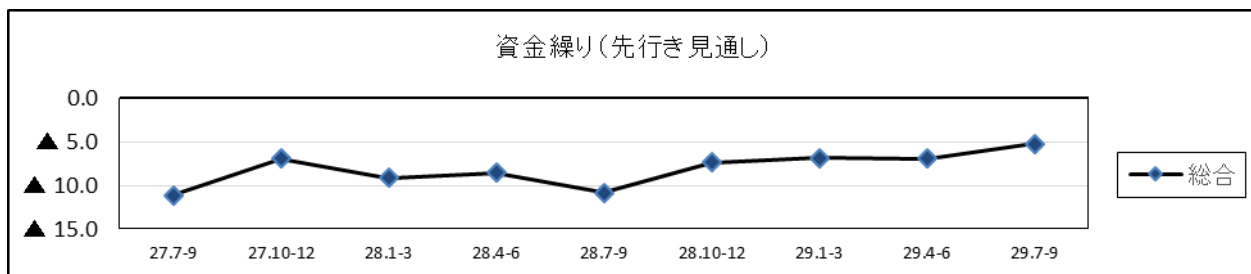
平成29年7～9月期の先行き見通し総合D Iは▲5.2（前回▲6.9）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

資金繰り	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6
総合	▲9.8	▲7.2	▲5.6	▲9.4	▲8.8	▲8.7	▲6.3	▲7.6	▲4.6
製造業	▲12.4	▲5.2	▲4.1	▲8.2	▲10.3	▲8.8	▲5.7	▲2.2	▲0.5
建設業	▲7.1	▲3.5	▲1.2	▲7.1	▲14.0	▲4.9	1.2	▲8.5	▲2.3
卸売業	▲7.5	▲13.2	▲9.1	▲7.9	▲4.0	▲9.3	▲5.4	▲10.5	▲9.5
小売業	▲13.1	▲14.3	▲18.2	▲16.3	▲19.8	▲23.2	▲17.5	▲14.9	▲18.6
サービス業	▲6.3	▲3.5	1.8	▲8.1	3.5	1.8	▲3.6	▲7.9	1.8



<参考> 先行き見通し

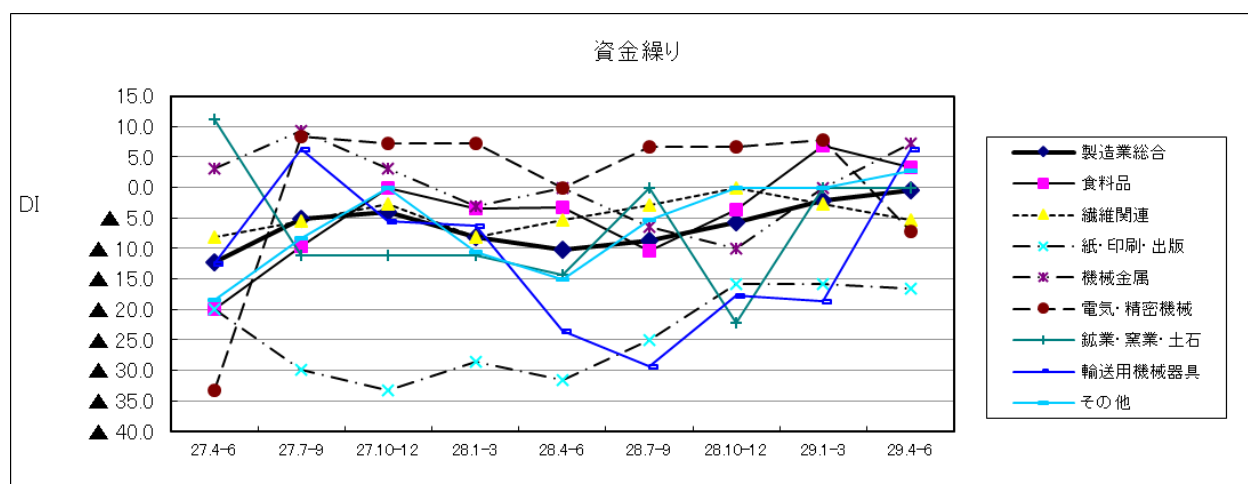
先行き見通し	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9
総合	▲11.2	▲7.0	▲9.2	▲8.6	▲10.9	▲7.4	▲6.9	▲6.9	▲5.2



(2) 製造業の内訳

機械金属、その他ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、輸送用機械器具ではマイナスからプラスへ転換、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロで横ばいだった。しかし、食料品ではプラス幅が縮小、電気・精密機械ではプラスからマイナスへ転換、繊維関連、紙・印刷・出版ではマイナス幅が拡大した。

資金繰り	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6
製造業総合	▲ 12.4	▲ 5.2	▲ 4.1	▲ 8.2	▲ 10.3	▲ 8.8	▲ 5.7	▲ 2.2	▲ 0.5
食料品	▲ 20.0	▲ 9.7	0.0	▲ 3.4	▲ 3.3	▲ 10.3	▲ 3.6	6.9	3.2
繊維関連	▲ 8.1	▲ 5.6	▲ 2.7	▲ 8.1	▲ 5.4	▲ 2.9	0.0	▲ 2.7	▲ 5.4
紙・印刷・出版	▲ 20.0	▲ 30.0	▲ 33.3	▲ 28.6	▲ 31.6	▲ 25.0	▲ 15.8	▲ 15.8	▲ 16.7
機械金属	3.1	9.4	3.1	▲ 3.1	0.0	▲ 6.5	▲ 10.0	0.0	7.1
電気・精密機械	▲ 33.3	8.3	7.1	7.1	0.0	6.7	6.7	7.7	▲ 7.1
鉱業・窯業・土石	11.1	▲ 11.1	▲ 11.1	▲ 11.1	▲ 14.3	0.0	▲ 22.2	0.0	0.0
輸送用機械器具	▲ 12.5	6.3	▲ 5.6	▲ 6.3	▲ 23.5	▲ 29.4	▲ 17.6	▲ 18.8	6.3
その他	▲ 18.4	▲ 8.3	0.0	▲ 10.5	▲ 15.2	▲ 5.4	0.0	0.0	2.7



8. 採算（収益）

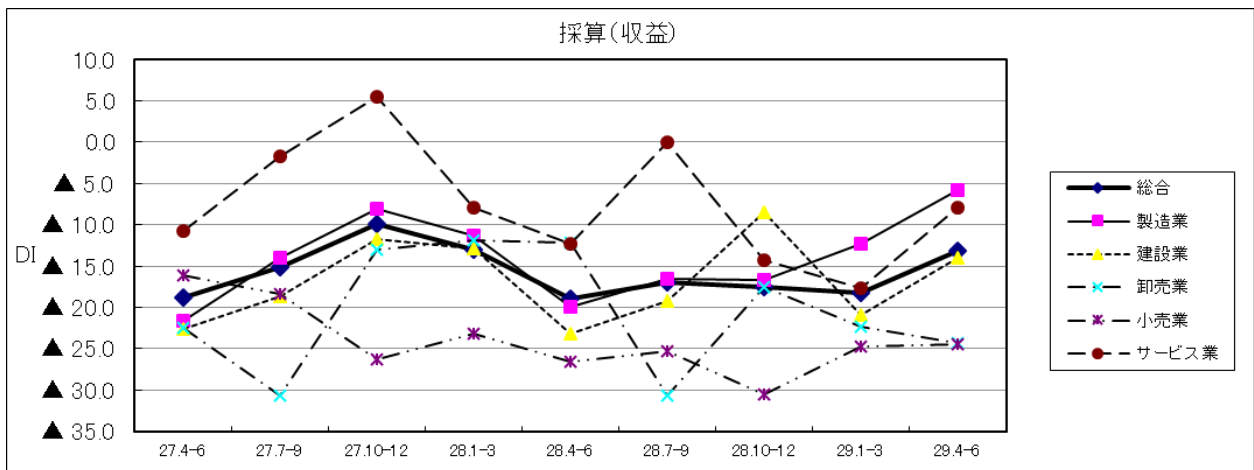
（１）全体

総合D I（好転－悪化）は▲13.2と1～3月期に比べ5.0ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、建設業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業ではマイナス幅が拡大した。

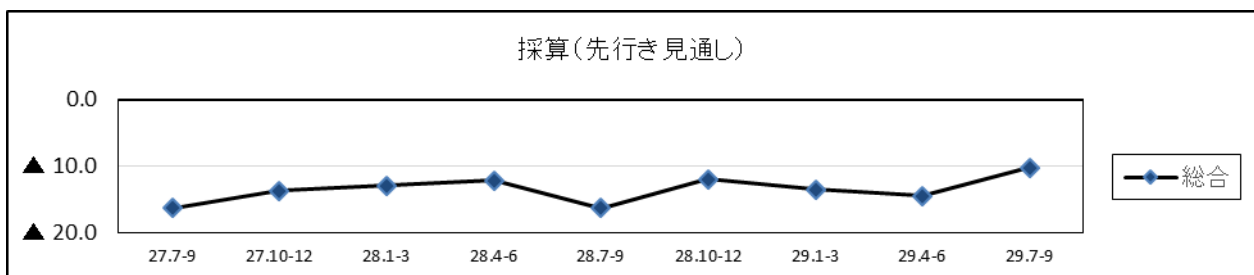
平成29年7～9月期の先行き見通し総合D Iは▲10.3（前回▲14.5）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

採算(収益)	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6
総合	▲18.8	▲15.2	▲9.9	▲13.0	▲19.0	▲17.0	▲17.6	▲18.2	▲13.2
製造業	▲21.6	▲14.1	▲8.1	▲11.3	▲19.9	▲16.6	▲16.8	▲12.4	▲5.8
建設業	▲22.6	▲18.6	▲11.8	▲12.9	▲23.3	▲19.3	▲8.5	▲21.0	▲14.0
卸売業	▲22.5	▲30.7	▲13.0	▲11.8	▲12.2	▲30.7	▲17.6	▲22.4	▲24.3
小売業	▲16.2	▲18.4	▲26.3	▲23.2	▲26.5	▲25.3	▲30.6	▲24.7	▲24.5
サービス業	▲10.7	▲1.7	5.5	▲8.0	▲12.3	0.0	▲14.3	▲17.7	▲8.0



＜参考＞ 先行き見通し

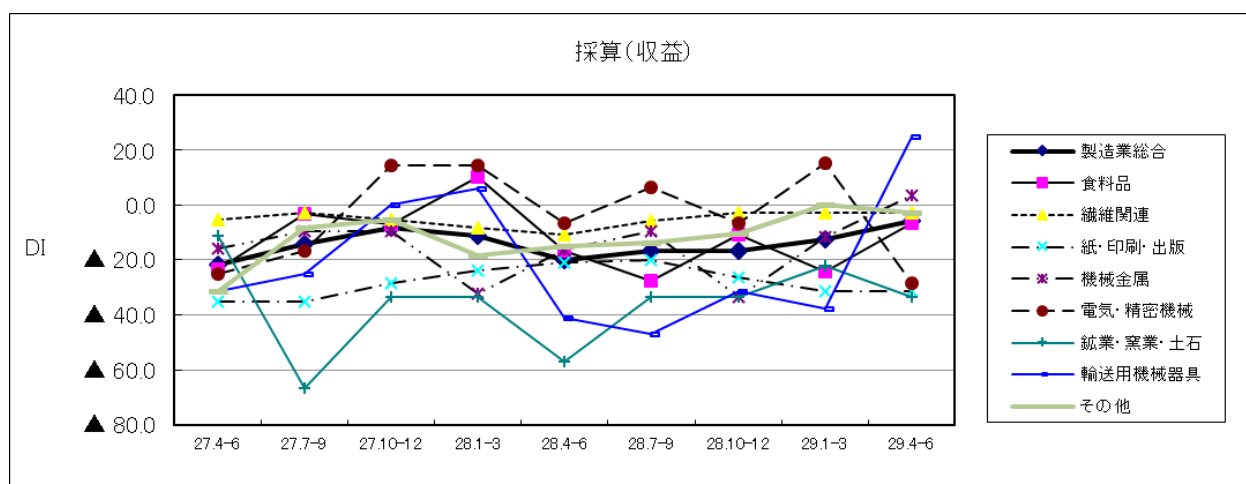
先行き見通し	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9
総合	▲16.3	▲13.8	▲12.9	▲12.1	▲16.3	▲12.0	▲13.5	▲14.5	▲10.3



(2) 製造業の内訳

機械金属、輸送用機械器具ではマイナスからプラスへ転換、食料品、紙・出版・印刷ではマイナス幅が縮小、繊維関連ではマイナスで横ばいだった。しかし、電気・精密機械ではプラスからマイナスへ転換、その他ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、鉱業・窯業・土石ではマイナス幅が拡大した。

採算(収益)	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6
製造業総合	▲ 21.6	▲ 14.1	▲ 8.1	▲ 11.3	▲ 19.9	▲ 16.6	▲ 16.8	▲ 12.4	▲ 5.8
食料品	▲ 23.3	▲ 3.2	▲ 6.9	10.3	▲ 16.7	▲ 27.6	▲ 10.7	▲ 24.1	▲ 6.5
繊維関連	▲ 5.4	▲ 2.8	▲ 5.4	▲ 8.1	▲ 10.8	▲ 5.7	▲ 2.8	▲ 2.7	▲ 2.7
紙・印刷・出版	▲ 35.0	▲ 35.0	▲ 28.6	▲ 23.8	▲ 21.1	▲ 20.0	▲ 26.3	▲ 31.6	▲ 31.3
機械金属	▲ 15.6	▲ 9.4	▲ 9.7	▲ 32.3	▲ 16.1	▲ 9.7	▲ 33.3	▲ 11.5	3.6
電気・精密機械	▲ 25.0	▲ 16.7	14.3	14.3	▲ 6.7	6.7	▲ 6.7	15.4	▲ 28.6
鉱業・窯業・土石	▲ 11.1	▲ 66.7	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 57.1	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 22.2	▲ 33.3
輸送用機械器具	▲ 31.3	▲ 25.0	0.0	6.3	▲ 41.2	▲ 47.1	▲ 31.3	▲ 37.5	25.0
その他	▲ 31.6	▲ 8.3	▲ 5.3	▲ 18.4	▲ 15.2	▲ 13.5	▲ 10.5	0.0	▲ 2.6



9. 従業員数（常用）

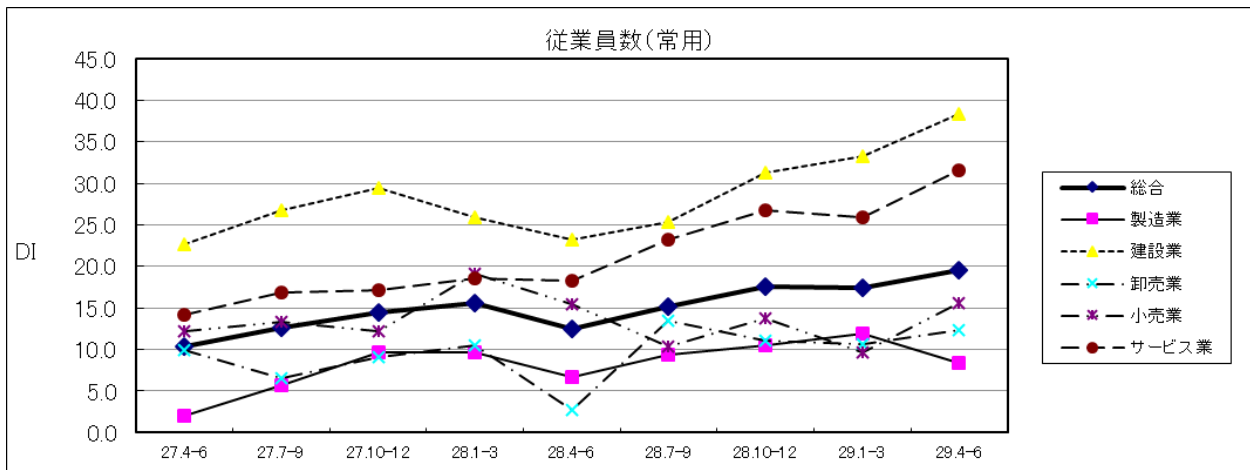
（1）全体

総合D I（不足－過剰）は19.5と1～3月期に比べ2.1ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、建設業、卸売業、小売業、サービス業でプラス幅が拡大した。しかし、製造業ではプラス幅が縮小した。

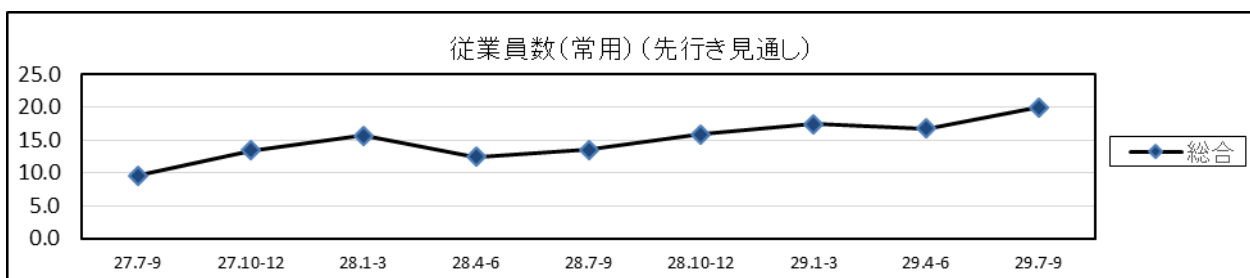
平成29年7～9月期の先行き見通し総合D Iは20.0（前回16.8）となり、プラス幅が拡大する見通し。

従業員数(常用)	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6
総合	10.4	12.6	14.5	15.6	12.5	15.2	17.6	17.4	19.5
製造業	2.1	5.8	9.7	9.7	6.7	9.4	10.5	11.9	8.4
建設業	22.6	26.7	29.4	25.9	23.3	25.3	31.3	33.3	38.4
卸売業	10.0	6.6	9.1	10.5	2.7	13.5	11.1	10.7	12.3
小売業	12.2	13.4	12.2	19.2	15.5	10.3	13.8	9.7	15.6
サービス業	14.2	16.8	17.1	18.6	18.3	23.2	26.8	25.9	31.6



<参考> 先行き見通し

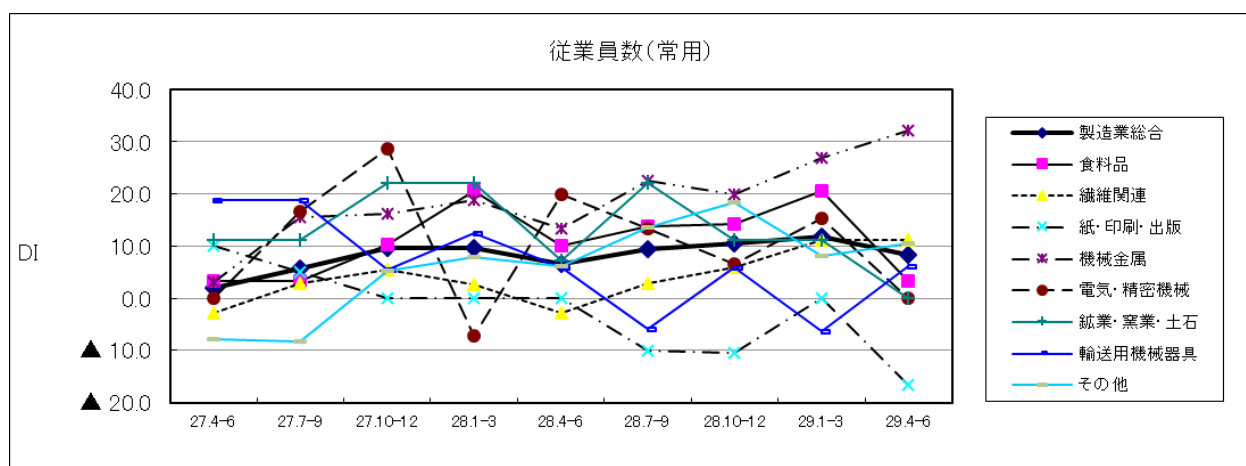
先行き見通し	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9
総合	9.6	13.5	15.7	12.5	13.5	15.9	17.5	16.8	20.0



(2) 製造業の内訳

機械金属、その他ではプラス幅が拡大、輸送用機械器具ではマイナスからプラスへ転換、繊維関連ではプラスで横ばいだった。しかし、食料品ではプラス幅が縮小、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、紙・印刷・出版ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換した。

従業員数(常用)	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6
製造業総合	2.1	5.8	9.7	9.7	6.7	9.4	10.5	11.9	8.4
食料品	3.3	3.2	10.3	20.7	10.0	13.8	14.3	20.7	3.2
繊維関連	▲ 2.8	2.9	5.6	2.7	▲ 2.7	2.9	5.9	11.1	11.1
紙・印刷・出版	10.0	5.0	0.0	0.0	0.0	▲ 10.0	▲ 10.5	0.0	▲ 16.7
機械金属	3.1	15.6	16.1	18.8	13.3	22.6	20.0	26.9	32.1
電気・精密機械	0.0	16.7	28.6	▲ 7.1	20.0	13.3	6.7	15.4	0.0
鉱業・窯業・土石	11.1	11.1	22.2	22.2	7.1	22.2	11.1	11.1	0.0
輸送用機械器具	18.8	18.8	5.6	12.5	5.9	▲ 5.9	5.9	▲ 6.3	6.3
その他	▲ 7.9	▲ 8.3	5.3	7.9	6.1	13.5	18.4	8.1	10.5



10. 従業員数（臨時）

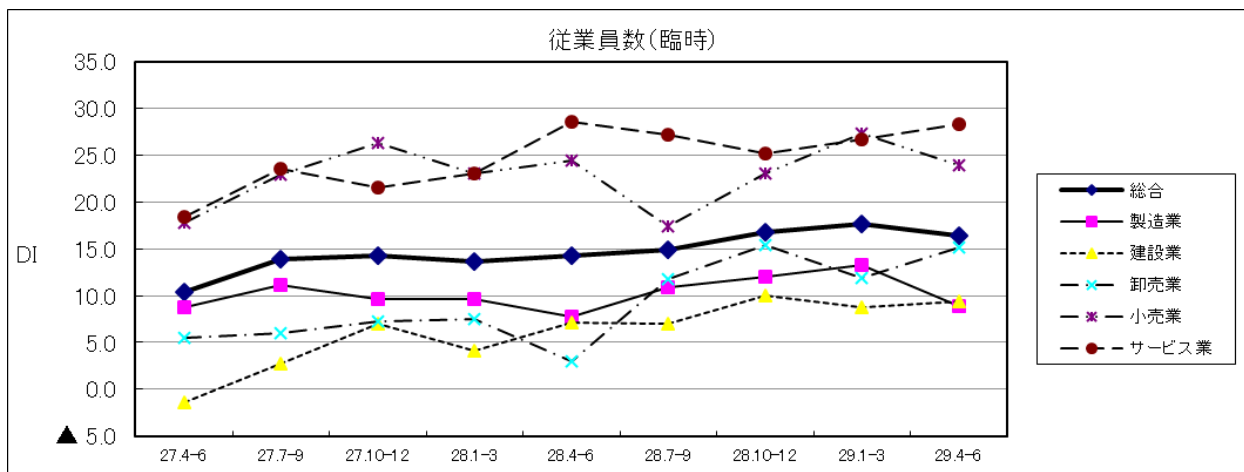
（1）全体

総合D I（不足－過剰）は16.4と1～3月期に比べ1.3ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、建設業、卸売業、サービス業でプラス幅が拡大した。しかし、製造業、小売業ではプラス幅が縮小した。

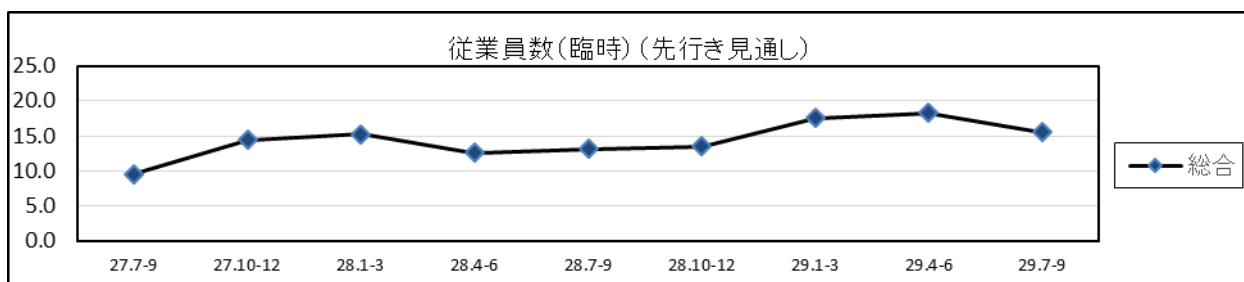
平成29年7～9月期の先行き見通し総合D Iは15.5（前回18.3）となり、プラス幅が縮小する見通し。

従業員数（臨時）	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6
総合	10.4	13.8	14.2	13.6	14.2	14.9	16.8	17.7	16.4
製造業	8.7	11.2	9.7	9.6	7.7	10.9	12.0	13.2	8.9
建設業	▲ 1.4	2.7	6.9	4.1	7.1	7.0	10.0	8.7	9.3
卸売業	5.5	6.0	7.2	7.5	3.0	11.8	15.4	11.9	15.2
小売業	17.8	23.0	26.4	23.1	24.4	17.4	23.1	27.3	23.9
サービス業	18.4	23.6	21.6	23.1	28.6	27.2	25.2	26.7	28.3



<参考> 先行き見通し

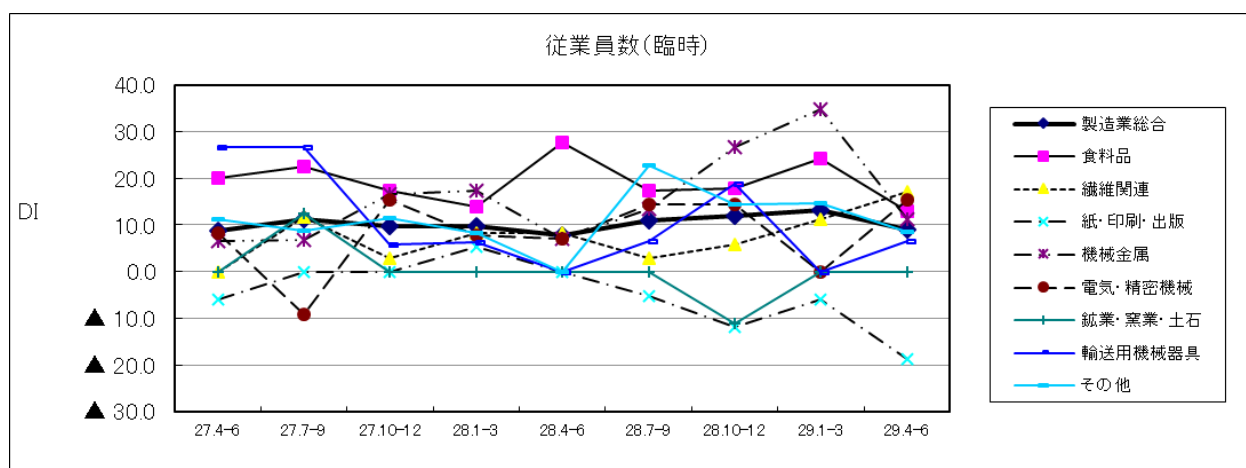
先行き見通し	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9
総合	9.5	14.4	15.2	12.6	13.1	13.5	17.5	18.3	15.5



(2) 製造業の内訳

繊維関連ではプラス幅が拡大、電気・精密機械、輸送用機械器具ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロで横ばいだった。しかし、食料品、機械金属、その他ではプラス幅が縮小、紙・印刷・出版ではマイナス幅が拡大した。

従業員数(臨時)	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6
製造業総合	8.7	11.2	9.7	9.6	7.7	10.9	12.0	13.2	8.9
食料品	20.0	22.6	17.2	13.8	27.6	17.2	17.9	24.1	12.9
繊維関連	0.0	11.8	2.9	8.3	8.3	2.9	5.9	11.1	17.1
紙・印刷・出版	▲ 5.9	0.0	0.0	5.3	0.0	▲ 5.3	▲ 11.8	▲ 5.9	▲ 18.8
機械金属	6.7	6.9	16.7	17.2	7.1	13.3	26.7	34.8	11.1
電気・精密機械	8.3	▲ 9.1	15.4	7.7	7.1	14.3	14.3	0.0	15.4
鉱業・窯業・土石	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 11.1	0.0	0.0
輸送用機械器具	26.7	26.7	5.9	6.3	0.0	6.7	18.8	0.0	6.7
その他	11.1	8.8	11.4	8.3	0.0	22.9	14.3	14.7	8.6

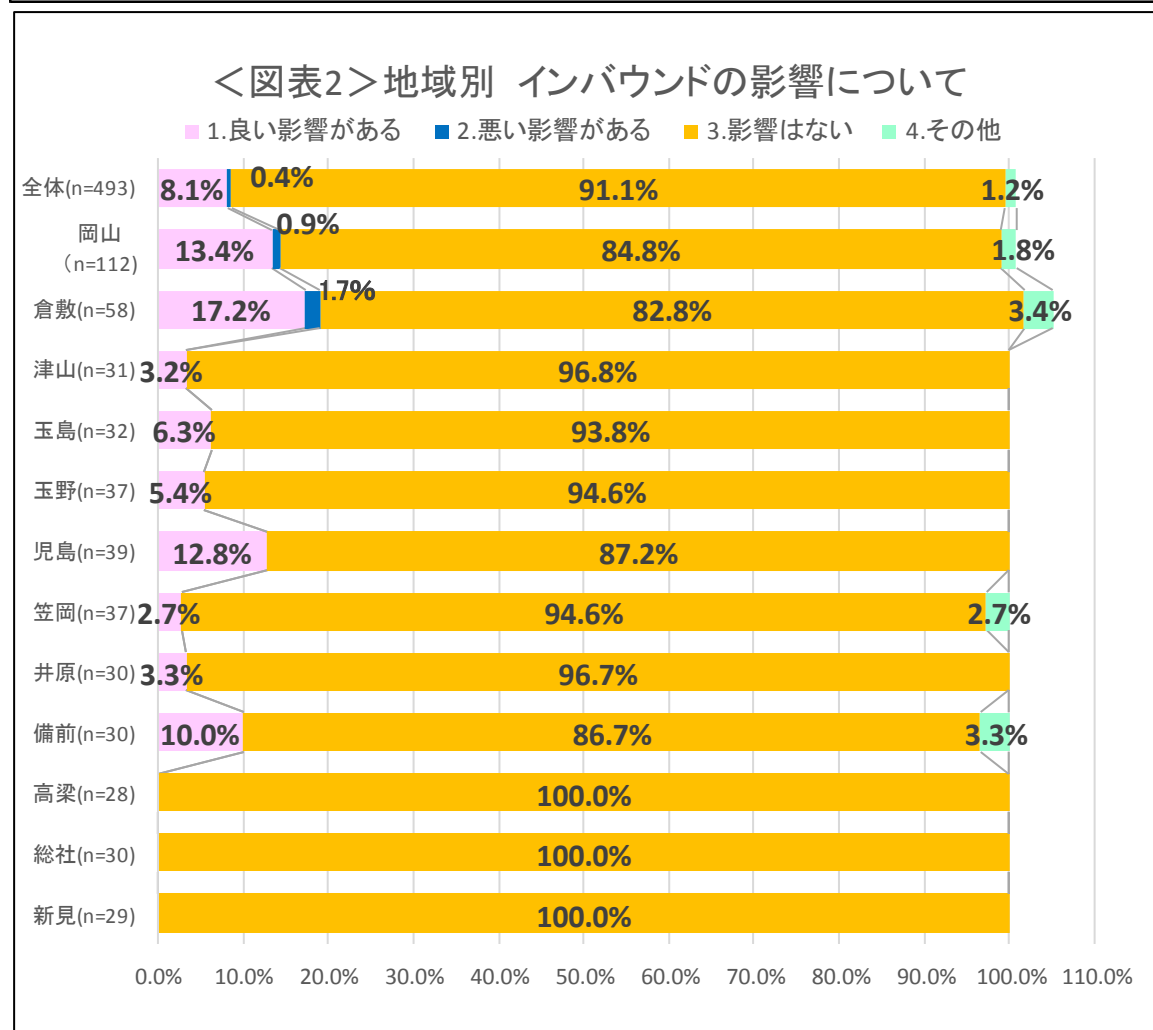
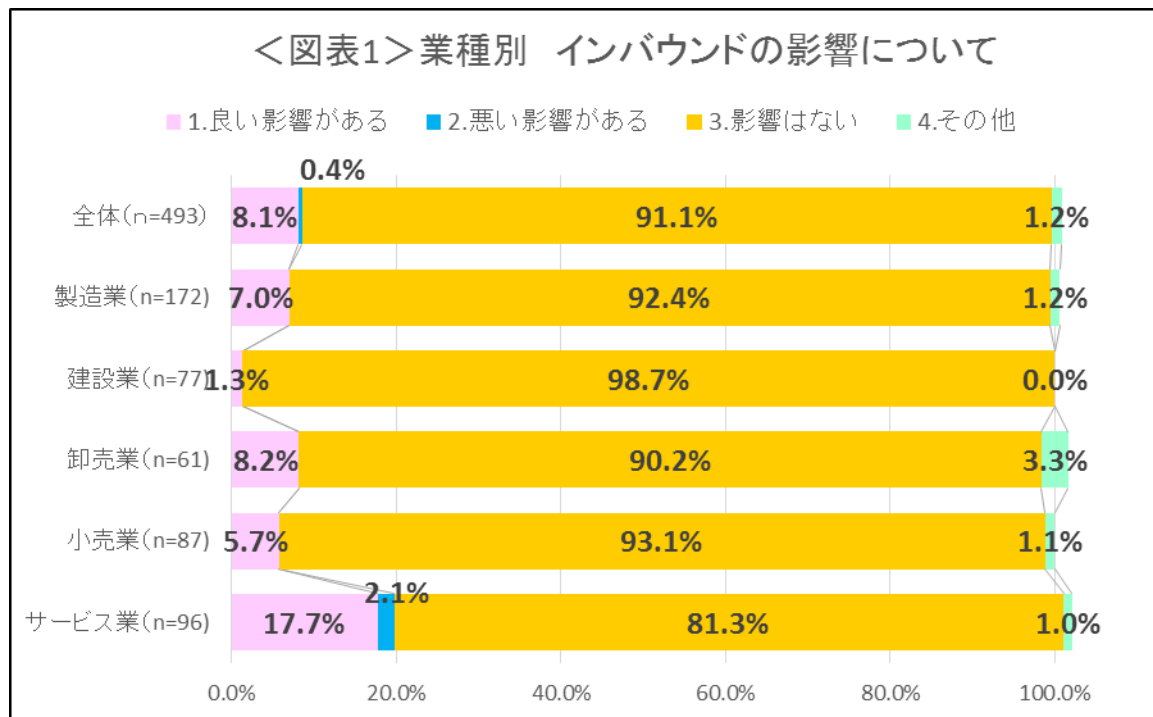


岡山県の景気観測調査 平成 29 年 4～6 月期

◆付帯調査:インバウンドの影響について

県内を訪れる外国人観光客が増加していますが、貴社に何らかの影響がありますか。
当てはまるものを下記から選んでください。(複数回答可)

1. 良い影響がある 2. 悪い影響がある 3. 影響はない 4. その他



※複数回答のため、表中にラベル表記されるパーセントは回答項目を選んだ人が回答者のうち、何パーセントを占めるかを示している。
そのため、各回答項目の比率を合計する 100%を超えることもある。

良い影響の主な内容

○製造業

- ・外国人向けの観光PR案件が増加するのではと考える（岡山・紙出版印刷関連）
- ・販売が増えれば生産も増える（児島・繊維関連）
- ・会社の宣伝に役立っている（児島・繊維関連）
- ・木製品がわずかだが売れている（玉島・その他）

○建設業

- ・観光客が増えれば、地域全体の収入につながる（備前）

○卸売業

- ・ホテルでの観光土産品が徐々に増加している（倉敷）
- ・ホテル等のリフォーム案件が増加している（津山）

○小売業

- ・免税金額が安定して高いため良い影響がある。ただし、もっと伸ばさせるよう取り組みは必要だと考えている（岡山）
- ・都心部の店舗で売上が増えている（岡山）
- ・店頭の平日の売上向上につながっている（児島）

○サービス業

- ・イベント、PR関係の仕事が増加する（岡山）
- ・美観地区への流れ込みが増加。特に東南アジア地域からの来訪者の増加を期待している（倉敷）
- ・タクシー、観光バスの利用が増加している（倉敷）
- ・昨年に比べ、外国人の宿泊客が約3倍に増えた（玉島）
- ・食事で来店されることがあり、売上に寄与している（玉野）
- ・外国人の来店により店の雰囲気が良くなった（井原）

悪い影響の内容

○サービス業

- ・仕入れ数の不足、価格の高騰などがある（岡山・旅行関連業）
- ・観光客は、外国人は増え、日本人（県外）は減っている（倉敷）

その他の意見

○製造業

- ・過去には日本製食品として爆買の対象であったが、最近はそのような状況は落ち着いている（岡山・食料品）
- ・外国語印刷物が増え翻訳の対応に追われる（備前・紙出版印刷関連）

○卸売業

- ・ピークは過ぎたと思われる（岡山）
- ・具体的な事項は不明だが、流動人口が増えることで、ホテルや飲食などに良い影響になれば、弊社や業界にとっても良い影響になると考える（倉敷）
- ・看板・パンフレット・地図などに英語表記を入れたいと思っている（玉野）

○小売業

- ・笠岡にはほとんど影響ないのではと考える（笠岡）